

一般に、12月のケーキと言えば……Xmas ケーキですが、わが家は、12月24日は、パパのお誕生日！ 25日がXmasと、2日続けてケーキを用意します。最近では、娘たちも大きくなり家族揃うことも少なくなり、このケーキを贈りたいと思いました。

私の身体の異変に気づき、病院で「パーキンソン病」と告げられたのは、次女がまだ小学校に入学したばかり……。 「治らない難病」と言われ、目の前が真っ暗に……。 そんなとき、主人の「病気がわかったけど、昨日と何が違う？ 今できることをするのがお前の仕事」、「できないことは、できる人がやればいい」の言葉で今に至り……。 私の負担をすべて受け止め、代わりにこなしてくれる主人に感謝。



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



常光智重子「わが家」

家の中にいるときはTVばかりみて過ごしていましたが、訪問リハの先生が来てからは、外に連れ出してくれるようになって、大好きな絵をまた描けてとても感謝です。何年も自分の家をじっくりとみたことがなかったので、“わが家は大きいなあ”とあらためて思いました。これからも大好きな絵を描き続けていきたいです。（常光智重子）

作者の「絵が好き」という思いに寄り添って、好きな絵画を再開できないかと思いました。これからもいろいろな絵を描いて、たくさんの人や社会とのつながりをもっていってほしいと思います。（担当 OT：五十嵐満哉）